

E1, E3(全・英)の制限について

【ご意見・ご要望】(投稿日:2017年3月17日)

海外留学を希望していて、E3をたくさん取り英語の勉強をして海外留学の準備をしたいなと考えていたのですが、先ほど送られてきたメールに「(2)2回生前期には「全・英」の表示があるE1・E3科目から1科目履修することができます。』と書いてありました。E1は、卒業条件に必要な学部学科が多いため、制限するのは理解できますが、卒業条件に必要でなく英語自体を勉強するE3を制限する理由が分かりません。このため、E1は制限しても、E3は制限しないでほしいです。僕の勘違いであれば、大変申し訳ありません。

【回答】(回答日:2017年4月5日)

(国際高等教育院 事務部)

ご質問・ご意見ありがとうございました。

「全・英」の表示があるE1・E3科目(以下「当該科目」と呼びます)について、1人あたりの履修科目数を制限している理由は以下の通りです。

- ・平成29年度前期に開講される当該科目の受講定員を合計すると3,040人であり、これは学部生の1学年全体の学生数に相当します。
- ・この限られた受講定員のために、履修を希望する新2回生の皆さんが少なくとも1科目は当該科目を履修できる機会を確保する必要があります。
- ・当該科目のうちで、E3科目にも制限を設ける必要があるのは、学部学科によっては卒業に必要なE科目のカテゴリーが限定されていないため、卒業に必要な科目としてE3科目を履修する学生が想定されるためです。
- ・また、定員を充足しないクラスについては、卒業に必要なE科目のカテゴリーが限定されている学部学科の単位未修得者(但し、29年度後期以降)が履修するために、あるいは、平成27年度以前学部入学者が英語II単位未修得者対面クラスを時間割の都合で履修できない代替措置として履修するためにも、ある程度の定員を確保しておく必要があります。

以上の理由から1開講期につき1科目履修することを原則とするのが妥当だと判断しています。

上記理由による定員管理の必要性から2回生前期に2科目以上の履修登録は認められませんが、授業担当教員の裁量により聴講が許可される場合があります。単位は得られずとも学習の希望があれば、担当教員に直接許可を願い出てください。

国際高等教育院附属国際学術言語教育センター(i-ARRC)では、皆さんの英語学習をサポートするための英語学習カウンセリングを実施しています。海外留学の準備のための助言も得られると思いますので、ぜひ活用してください。